

地方独立行政法人青森県産業技術センター

令和4年度 業務実績評価書

令和5年9月

青森県



# 目 次

第一 評価の方法	-----	1
第二 評価の結果		
1 項目別評価		
(1) 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置 (本県産業の未来を支える試験・研究開発の推進と成果の移転・普及)	-----	3
(2) 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置 (産業活動への総合的な支援)	-----	9
(3) 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置 (試験・研究開発の取組状況等の情報発信)	-----	12
(4) 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置	-----	13
(5) 財務内容の改善に関する目標を達成するためとるべき措置	-----	15
(6) その他業務運営に関する重要目標を達成するためとるべき措置	-----	16
2 全体評価		
(1) 総評	-----	18
(2) 業務運営の改善その他の措置命令事項	-----	18

## 第一 評価の方法

地方独立行政法人法第28条第1項及び第3項の規定に基づく、地方独立行政法人青森県産業技術センター（以下「センター」という。）の令和4年度における業務の実績評価については、「地方独立行政法人青森県産業技術センターの業務の実績に関する評価の基本方針」及び「地方独立行政法人青森県産業技術センター事業年度評価実施要領」に基づき行った。

評価の実施は、センターが年度計画に定めた事項ごとにその実績及び自己評価等を内容とする業務実績報告書等を基に、センターから聴取等を行うことにより、業務の実績について調査・分析を行い、その結果を踏まえて「項目別評価」及び「全体評価」を行った。

### 1 項目別評価

中期計画の次の事項ごとに、中期計画の達成に向けた業務の進捗状況及び特記事項の内容を総合的に勘案して、次の5段階の評価基準により評価するとともに、その評価理由を明らかにした。

- (1) 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置  
(本県産業の未来を支える試験・研究開発の推進と成果の移転・普及)
- (2) 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置  
(産業活動への総合的な支援)
- (3) 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置  
(試験・研究開発の取組状況等の情報発信)
- (4) 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置
- (5) 財務内容の改善に関する目標を達成するためとるべき措置
- (6) その他業務運営に関する重要目標を達成するためとるべき措置

### 〔評価基準〕

- 5：中期計画の達成に向けて特筆すべき進捗状況にある。
- 4：中期計画の達成に向けて順調な進捗状況にある。
- 3：中期計画の達成に向けておおむね順調な進捗状況にある。
- 2：中期計画の達成のためには進捗がやや遅れている。
- 1：中期計画の達成のためには進捗が著しく遅れており、重大な改善事項がある。

## 2 全体評価

項目別評価の結果を踏まえ、記述式により総合的な評価を行った。

## 第二 評価の結果

### 1 項目別評価

(1) 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとすべき措置(本県産業の未来を支える試験・研究開発の推進と成果の移転・普及)	評価	4 : 中期計画の達成に向けて順調な進捗状況にある。
--	----	----------------------------

#### ア 部門別評価

##### (ア) 工業部門 (評価 4)

#### <評価の理由>

センターの自己評価は、年度計画に定めた事項 13 項目のうち、5 項目が「4 : 年度計画を上回って実施している」、8 項目が「3 : 年度計画どおり実施している」であり、業務の進捗状況及び業務実績報告書の特記事項の内容を総合的に判断し、試験・研究開発の推進と成果の移転・普及が十分に行われていると認められることから、「4 : 中期計画の達成に向けて順調な進捗状況にある」と評価される。

#### <順調な進捗状況にある取組>

##### a 試験・研究開発の重点化

#### [戦略推進事項]

##### (a) 健康的な生活に寄与する県産素材を活用した付加価値の高い製品に関する試験・研究開発

地域性と機能性の強化による県産酒類の高付加価値化を図るため、三内丸山遺跡から分離した酵母「ユメカモス」を利用した果実酒の小仕込み試験を行うなどシードルの商品化を支援したほか、同酵母を利用した清酒の製造技術を開発し、試作酒の試飲会を開催した結果、今後、商品化が見込まれることから、順調な進捗状況にあると認められる。

#### [重点推進事項]

##### (a) 人口減少の進行等の本県の地域課題に対応したものづくり産業に関する試験・研究開発

デジタル技術の活用による県内企業の生産性向上を図るため、クレーン車のワイヤーロープの異常を検知するシステムやにんにくの乾燥工程を遠隔地からスマートフォンなどの端末で監視できるシステムを開発したほか、病理診断などで利用する遠隔制御が

可能なデジタル顕微鏡の商品化を共同研究により支援し、農業分野及び医療分野などにおける生産性の向上とデジタル化の推進に寄与していることから、順調な進捗状況にあると認められる。

**(b) 県民の生き生きとした健康未来を支える製品・技術及び地域工芸を支える技術に関する試験・研究開発**

県民の健康を支える製品開発や医療従事者の技術向上に資するため、生体臓器に近い臓器モデル材料の試作や評価を行い、県内企業等による新たな臓器モデルの開発が可能となった。

また、県内企業との共同研究により、肺血管手術訓練用の肺動脈モデルを試作し、外科医による評価や量産化に向けた製造マニュアルを作成するとともに、特許を出願し、技術移転した結果、今後、商品化が見込まれることから、順調な進捗状況にあると認められる。

**(c) 「スマート社会」の実現に向けた省エネルギー技術等に関する試験・研究開発**

未利用熱の活用による快適な雪国生活の実現に向け、県内企業との共同研究により、住宅の換気で発生する排熱を利用した融雪システムを試作・改良するとともに、屋外試験による効果検証を経て特許を出願した結果、実際の建物による実証実験に進展し、今後、商品化が見込まれることから、順調な進捗状況にあると認められる。

**b 試験・研究開発の成果の移転・普及**

**(a) 商品化・実用化の推進**

生産事業者と共同で研究開発を行い、成果の商品化・実用化の件数が26件（目標達成率173パーセント）と目標値を上回ったことから、順調な進捗状況にあると認められる。

**(イ) 農林部門（評価4）**

**<評価の理由>**

センターの自己評価は、年度計画に定めた事項14項目のうち、5項目が「4：年度計画を上回って実施している」、9項目が「3：年度計画どおり実施している」であり、業務の進捗状況及び業務実績報告書の特記事項の内容を総合的に判断し、試験・研究開発の推進と成果の移転・普及が十分に行われていると認められることから、「4：中期計画の達成に向けて順調な進捗状況にある」と評価される。

## <順調な進捗状況にある取組>

### a 試験・研究開発の重点化

#### 〔戦略推進事項〕

#### (a) 健康的な生活に寄与する県産素材を活用した付加価値の高い製品に関する試験・研究開発

県産素材の高付加価値化を進めるため、カタクリの増殖細胞塊から培養によって成熟球根を養成する方法を確立し特許出願を行い、機能性素材の量産が可能となり、美容・健康商品の開発が期待されることから、順調な進捗状況にあると認められる。

#### (b) 温暖化等の気候変動に対応できる農林水産物の生産技術等に関する試験・研究開発

高温性病害であるメロン炭腐病<sup>すみぐされ</sup>について、薬剤による防除だけでなく、農薬を用いない生物的・耕種的被害軽減対策も明らかにし、総合的な防除方法によりメロンの安定生産に貢献することが期待できることから、順調な進捗状況にあると認められる。

#### 〔重点推進事項〕

#### (a) 国内外で競争力の高い優良な品種及び種畜に関する試験・研究開発

米粉需要の高まりに対応した、米粉に向く高アミロース米品種「あおもりっこ」や、従来のにんにくに比べ、りん片が大きく多収の新品種「青森福雪」の品種登録出願をはじめ、センターが開発した無花粉スギ3品種が国立研究開発法人森林総合研究所林木育種センターの優良品種として認定されたほか、牛の体外受精卵生産について、培養器を用いずに簡易な器具で牛体温を利用した方法が可能であることを明らかにするなど、今後の農林畜産物の高品質生産等に大きく貢献する研究成果があったことから、順調な進捗状況にあると認められる。

#### (b) 産地活力を向上させる高品質で収益性の高い農林畜産物等の生産技術等に関する試験・研究開発

飼料用米品種「ゆたかまる」の疎植栽培において、速効性肥料と緩効性肥料を組み合わせた全量基肥一発体系が省力的で、かつ多収栽培に有効であることを明らかにしたほか、5月に出荷するデルフィニウムの作型の開発、長期保存が可能なりんご品種「秋陽」の栽培特性調査、西洋なし「リーガル・レッド・コムス」の長期貯蔵技術の開発や特産果樹の病虫害防除について薬剤の実用的な効果を明らかにするなど、産地の維持・強化に貢献することが期待されることから、順調な進捗状況にあると認められる。

#### (c) 環境負荷の軽減等に対応した安全・安心な農林畜産物の生産管理技術に関する試験・研究開発

りんごでは、「ふじ」の展葉1週間後頃に散布する薬剤の販売終了に伴う代替剤の効果の検証や、土着天敵であるフツウカブリダニの産卵に対して悪影響を及ぼす殺虫剤及び殺ダニ剤を明らかにしたほか、水稻のもみ枯細菌病に対する温湯種子消毒法の防除



効果の検証や、ながいもの腐敗症状の原因である新病害「ヤマノイモ腐敗細菌病」について耕種的な防除対策を示すなど、環境負荷の軽減等に対応した安全・安心な防除方法の開発を進めていることから、順調な進捗状況にあると認められる。

#### (ウ) 水産部門 (評価 4)

##### <評価の理由>

センターの自己評価は、年度計画に定めた事項 12 項目のうち、3 項目が「4：年度計画を上回って実施している」、9 項目が「3：年度計画どおり実施している」であり、業務の進捗状況及び業務実績報告書の特記事項の内容を総合的に判断し、試験・研究開発の推進と成果の移転・普及が十分に行われていると認められることから、「4：中期計画の達成に向けて順調な進捗状況にある」と評価される。

##### <順調な進捗状況にある取組>

###### a 試験・研究開発の重点化

###### [戦略推進事項]

###### (a) 労働力の不足等に対応するための ICT 等を活用した農林水産物の生産技術等に関する試験・研究開発

ホタテガイのへい死に与える影響について、陸奥湾での調査結果から、冬季の水温が平年並みから高い年は成長後のへい死が少ないこと、冬季の水温が平年より低い年は成長後にへい死が増加すること、その際のへい死予測式を明らかにし、これを基に陸奥湾の西岸と東岸における成長後のへい死率を予測するフローチャートを作成し、生産量予測技術へ活用が図られたことから、順調な進捗状況にあると認められる。

###### [重点推進事項]

###### (a) 漁業経営の安定・発展に向けた水産資源の持続的利用に関する試験・研究開発

スルメイカの漁況予測については、好漁場だけでなく広範囲の不漁海域の予測も可能となり、漁船の燃油節約への活用が期待できるほか、小川原湖における糸状藍藻類による漁業被害を軽減するためのモニタリング調査では、新たに開発した藍藻類発生の予察モデルによる予測結果が漁協による操業判断に役立てられるなど、水産資源の持続的活用や効率的な漁業経営への貢献が期待できることから、順調な進捗状況にあると認められる。

**(b) 地域の特色ある漁業の発展に向けた新しい技術に関する試験・研究開発**

マツカワ養殖を県内に広く普及するために、早期種苗生産試験を行い、夜間給餌で日中並みに魚体が成長することを明らかにし、飽食給餌と合わせて種苗生産期間を23日間短縮することができ、この技術を種苗生産機関へ移転したことから、順調な進捗状況にあると認められる。

**(エ) 食品加工部門（評価4）**

**<評価の理由>**

センターの自己評価は、年度計画に定めた事項12項目のうち、1項目が「5：年度計画を大幅に上回って実施している」、4項目が「4：年度計画を上回って実施している」、7項目が「3：年度計画どおり実施している」であり、業務の進捗状況及び業務実績報告書の特記事項の内容を総合的に判断し、試験・研究開発の推進と成果の移転・普及が十分に行われていると認められることから、「4：中期計画の達成に向けて順調な進捗状況にある」と評価される。

**<特筆すべき取組>**

**a 試験・研究開発の成果の移転・普及**

**(a) 商品化・実用化の推進**

生産事業者と共同で研究開発を行い、八戸前沖さばを使ったくん製さばのレトルト食品や、カシス果汁を使ったりんご缶詰など、商品化・実用化の件数が31件（目標達成率207パーセント）と目標値を大幅に上回ったことから、特筆すべき進捗状況にあると認められる。

**<順調な進捗状況にある取組>**

**a 試験・研究開発の重点化**

**[戦略推進事項]**

**(a) 健康的な生活に寄与する県産素材を活用した付加価値の高い製品に関する試験・研究開発**

GABAを対象成分とした黒ニンニクや、イヌリンを対象成分とした赤キクイモについて県内事業者の機能性表示食品届出を

支援したほか、未利用資源を利用した健康に寄与する加工品の開発において、機能性成分の評価を行い、タウリンを煮汁ごと摂取出来る「海峡サーモン胃袋もつ煮込み」など3品目の製造マニュアルを作成するなど、県内事業者の商品開発に貢献したことから、順調な進捗状況にあると認められる。

#### 〔重点推進事項〕

##### (a) 原料に関わる状況の変化に対応できる食品加工技術に関する試験・研究開発

サバの脂質測定をハンディ型近赤外分光装置で行い、測定結果を関係団体に提供しブランド認定に活用したほか、キクイモの粉末・ペーストといった加工条件の違いによるイヌリン含有量の変動や、鴨肉の冷凍方法の違いによる品質への影響を明らかにし、新規加工品のレシピを事業者を提供するなど、県産品のブランド化や商品化へ貢献したことから、順調な進捗状況にあると認められる。

##### (b) 意欲ある食品関連産業の技術的課題の解決や新商品開発支援に関する試験・研究開発

事業者のニーズに基づき、製品の開発や改良を実施し、農産加工食品10品目、水産加工食品8品目が商品化されたほか、ホッキガイを一定の温度で蒸煮し凍結することで、解凍後も生に近い食感で見たいも優れた冷凍刺身を開発するとともに、イナダ、イワシ等のレトルト製品、総菜製品等27品の製法をマニュアル化し、県内加工企業等へ普及を図ったことから、順調な進捗状況にあると認められる。

#### b 試験・研究開発の成果の移転・普及

##### (a) 生産現場に有益な技術・情報の提供

新規加工品の製造方法の情報を県内事業者へ66件（目標達成率120パーセント）提供したことから、順調な進捗状況にあると認められる。

#### イ 総合評価（評価4）

##### <評価の理由>

4研究部門の評価の平均値により、「4」相当と認められることから、「4：中期計画の達成に向けて順調な進捗状況にある」と評価される。

(2) 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置（産業活動への総合的な支援）

評価

3：中期計画の達成に向けておおむね順調な進捗状況にある。

### <評価の理由>

センターの自己評価は、年度計画に定めた事項11項目のうち、2項目が「5：年度計画を大幅に上回って実施している」、9項目が「3：年度計画どおり実施している」であり、業務の進捗状況及び業務実績報告書の特記事項の内容を総合的に判断し、産業活動への支援が計画どおりに実施されていると認められることから、「3：中期計画の達成に向けておおむね順調な進捗状況にある」と評価される。

### ア 技術相談・指導

#### (ア) 技術相談への対応

生産事業者及び関係団体等からの3,470件の技術相談について、電話や対面により指導するなど、計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

#### (イ) 生産現場における指導

農林水産分野において、地域県民局と連携して「青天の霹靂」・「はれわたり」生産指導プロジェクトチーム巡回指導や青森きくらげ普及事業栽培指導等を102回実施するなど、計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

### イ 依頼試験・分析・調査及び設備・機器の利用

#### (ア) 依頼試験・分析・調査

依頼試験・分析・調査について、積極的なPRを行い、実施件数が2,904件（目標達成率106パーセント）と目標値を上回ったことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

#### (イ) 設備・機器の利用

設備・機器の利用について、積極的なPRを行い、利用件数が5,336件（目標達成率356パーセント）と目標値を上回ったことから、順調な進捗状況にあると認められる。

## ウ 関係団体、産業界等との連携・協力

### (ア) 研究成果発表会、研修会等の開催

試験・研究開発により蓄積した技術等の成果を広く活用してもらうため、協働ロボット等操作体験会、青森産技わくわくフェア、各研究所の研究成果発表会等を38回開催するなど、計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

### (イ) 関係団体等との情報交換

技術とノウハウの活用や情報交換のため、関係団体主催の「冷凍食品セミナー」や「ホタテガイ採苗に関する学習会」等に1,459回参加するなど、計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

### (ウ) 地域産業の担い手の育成や子供たちの産業に対する理解の増進

担い手の育成や子供たちの理解の増進のため、関係団体主催の「りんご病害虫マスター養成講座」や「酒造講習会」等に352回、延べ562人、小学校、中学校、高等学校及び大学に44回、延べ48人の講師を派遣し、産業技術に対する理解を深めてもらうなど、計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

## エ 知的財産等の創造・管理・活用

### (ア) 創造と有効活用

新たに使用を許諾した「高保水性プロテオグリカン」などの産業財産権と、「あおもりっこ」の優良種苗供給の件数が4件（目標達成率200パーセント）と目標値を大幅に上回ったことから、特筆すべき進捗状況にあると認められる。

### (イ) 適正管理

権利を適切に管理するため、外部の有識者で構成する「職務発明等審査会」を2回開催し、特許権の更新等を適正に行うなど、計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

### (ウ) 優良な種苗・種畜等の生産と供給

生産者が安全・安心で高品質な農林水産物を安定的に生産するため、水稻の種苗29,272kg、鶏のひな23,711羽、優良種雄牛の凍結精液3,526本を供給するなど、計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

## オ 緊急事態への迅速な対応

県と締結した「緊急時における業務連携に関する協定」に基づき、緊急事態に対応できる体制を整備し、令和4年度に県内で発生した高病原性鳥インフルエンザの防疫対応として、延べ516人が防疫作業を行ったほか、松くい虫被害が疑われるマツ類のDNA検査を行ってその結果を速やかに県に報告するとともに防除方法の助言を行うなど、計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

(3) 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置（試験・研究開発の取組状況等の情報発信）

評価

4：中期計画の達成に向けて順調な進捗状況にある。

#### <評価の理由>

センターの自己評価は、年度計画に定めた事項2項目のうち、1項目が「5：年度計画を大幅に上回って実施している」、1項目が「3：年度計画どおり実施している」であり、業務の進捗状況及び業務実績報告書の特記事項の内容を総合的に判断し、試験・研究開発の取組状況等の情報発信が十分に行われていると認められることから、「4：中期計画の達成に向けて順調な進捗状況にある」と評価される。

#### ア 多様な広報媒体を利用した情報発信

ホームページによる研究成果等の情報発信を、新たな動画25件を追加するなどして389回行ったほか、新聞、テレビ、ラジオ等の多様な広報媒体を用いて試験・研究開発の取組状況等をPRするなど、計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

#### イ 迅速な情報提供

水稲、花き及び野菜の生育状況、りんごの開花予測、陸奥湾の海況などの利用者にとって有益な幅広い分野の情報をホームページで迅速に提供したことで、アクセス数が459,596回（目標達成率230パーセント）と目標値を大幅に上回ったことから、特筆すべき進捗状況にあると認められる。

(4) 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置

評価

3 : 中期計画の達成に向けておおむね順調な進捗状況にある。

#### <評価の理由>

センターの自己評価は、年度計画に定めた事項7項目全てが「3 : 年度計画どおり実施している」であり、業務の進捗状況及び業務実績報告書の特記事項の内容を総合的に判断し、業務運営の改善及び効率化の取組が計画どおりに実施されていると認められることから、「3 : 中期計画の達成に向けておおむね順調な進捗状況にある」と評価される。

#### ア 業務の見直し等

##### (ア) 内部評価、外部評価等に基づいた資源配分

令和5年度に実施する研究課題について、内部評価及び外部評価により予算額を査定するなど、計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

##### (イ) 業務実績評価やアンケート調査等に基づいた業務の見直し

県の業務実績評価において「業務運営の改善その他の措置命令事項」はなかったほか、センターの利用者を対象としたアンケート調査に基づき業務を見直すなど、計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

##### (ウ) 情報システム等の有効活用

会議室や機器の利用予約を情報システムで行っているほか、会議のオンライン化を積極的に進め、業務の効率化を図るなど、計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

#### イ 組織運営

##### (ア) 企画経営機能の発揮

理事会を5回、所長会議を3回開催し、予算や業務運営に関する計画等を審議するなど、計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。



### (イ) 各試験研究部門による一体性の確保

理事会や所長会議等での決定事項や各種規程などの共有すべき情報を職員がパソコン上で閲覧できる環境としているほか、スマート農業への早期適応や冷凍食品の研究開発の推進に向けて、研究所の枠を越えて設置しているプロジェクトチームで検討を行うなど、計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

## ウ 職員の確保と能力の向上

### (ア) 職員の資質向上

センターが策定した人員適正化計画に基づく専門性の高いプロパー職員の採用や、優秀な人財確保に向けた大学主催のオンライン企業説明会等への参加をはじめ、センターの人財育成方針に基づき各種研修への職員派遣や資格取得の支援を行うなど、計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

### (イ) 適正な人事評価

人事評価制度を円滑に運用するため県が実施する評価者研修を活用するなど、計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

(5) 財務内容の改善に関する目標を達成するためとるべき措置

評価

3 : 中期計画の達成に向けておおむね順調な進捗状況にある。

### <評価の理由>

センターの自己評価は、年度計画に定めた事項5項目全てが「3 : 年度計画どおり実施している」であり、業務の進捗状況及び業務実績報告書の特記事項の内容を総合的に判断し、財務内容の改善に向けた取組が計画どおり実施されていると認められることから、「3 : 中期計画の達成に向けておおむね順調な進捗状況にある」と評価される。

### ア 運営経費の執行の効率化

#### (ア) 省資源化の推進

研究所間の会議をオンラインで行って使用料等の削減を図ったほか、業務や健康に支障のない範囲で徹底して光熱費の削減に取り組むなど、計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

#### (イ) 職員のコスト意識の向上、運営経費の適正かつ効率的執行

予算の執行状況を情報システムの掲示板で職員に周知してコスト意識の向上を図ったほか、地独会計研修を通じて予算の適正執行等につなげるなど、計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

### イ 外部からの研究資金の導入と自己収入の確保

#### (ア) 公募型研究資金の獲得

企業等からの受託研究費を51課題で123,407千円、国や科学技術振興機構等の公募型研究資金を23課題で24,965千円獲得するなど、計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

#### (イ) 依頼試験手数料、農林水産物販売収益等の自己収入の確保

保有する機器の利用料金や依頼試験の内容等を研修会等での説明やリストの配布により周知して利用に結びつけるとともに、生乳、米などの農林水産物を販売して自己収入を確保するなど、計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

### ウ 剰余金の有効な活用

剰余金を活用して設備等を更新したほか、物価高騰の影響に対する措置に充てており、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

**(6) その他業務運営に関する重要目標を達成するためとるべき措置**

**評価**

**3 : 中期計画の達成に向けておおむね順調な進捗状況にある。**

### ＜評価の理由＞

センターの自己評価は、年度計画に定めた事項5項目全てが「3 : 年度計画どおり実施している」であり、業務の進捗状況及び業務実績報告書の特記事項の内容を総合的に判断し、その他業務運営に関する重要目標達成の措置が計画どおり実施されていると認められることから、「3 : 中期計画の達成に向けておおむね順調な進捗状況にある」と評価される。

#### ア 内部統制の強化及び法令遵守の徹底

「内部統制の推進に関する規程」に基づいた内部監査により業務の自己点検を行うとともに、法令遵守の徹底に向け「青森産技を支える人財の育成方針」に基づく基本研修を実施するなど、計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

#### イ 情報管理・公開

「情報セキュリティ規程」に基づき最高情報セキュリティ責任者、総括情報セキュリティ責任者、情報セキュリティ委員などを定めてネットワーク接続端末を管理するとともに、ホームページ管理講習会等を開催し、情報漏えい防止を図るなど、計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

#### ウ 労働安全衛生管理

##### (ア) 安全衛生管理チェックリストによる各種点検及び労働安全衛生に関する研修等の実施

「職員安全衛生管理規程」に基づき、安全衛生管理チェックリストを用いた機器の自主検査の実施や、安全衛生パトロールの実施や事故事例の周知徹底を行って労働災害の防止を図ったほか、労働基準監督署の立入検査や是正勧告に対し、是正・改善報告書を提出し、再発防止対策を実行し適切に対応したことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

### **(イ) 職員の心身の健康の保持増進**

全職員を対象に定期健康診断を実施し、「要指導」の判定を受けた職員に対して産業医による事後面談を実施したほか、メンタルヘルス担当医によるメンタルヘルス研修を開催するなど、計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

### **エ 施設・設備の計画的な整備**

畜産研究所の総合庁舎の整備について、仮設駐車場の整備工事が完成したほか、庁舎建築工事の業務委託契約を締結するなど、計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

## 2 全体評価

### (1) 総評

センターは、これまでの成果を継承しながら、技術の実用化や売れる商品づくり等の出口を見据えた取組を戦略的かつ重点的に推進し、本県の産業の振興及び経済の発展を下支えするため、役職員が一丸となって試験・研究開発の業務に取り組んでいる。

「本県産業の未来を支える試験・研究開発の推進と成果の移転・普及」については、生産事業者と共同で研究開発を行い、八戸前沖さばを使ったくん製さばのレトルト食品や、カシス果汁を使ったりんご缶詰など、商品化・実用化の件数が目標を大幅に上回ったこと、「試験・研究開発の取組状況等の情報発信」については水稲、花き及び野菜の生育状況、りんごの開花予測、陸奥湾の海況などの利用者にとって有益な幅広い情報をホームページで迅速に提供することでアクセス数が目標値を大幅に上回ったことから、「中期計画の達成に向けて順調な進捗状況にある」とした。

「産業活動への総合的な支援」など4項目については、計画どおり実施されたことから、「中期計画の達成に向けておおむね順調な進捗状況にある」とした。

第三期中期目標・計画期間（令和元年度～令和5年度）における令和4年度の業務の実績評価は、「中期計画の達成に向けて順調な進捗状況にある」が2項目、「中期計画の達成に向けておおむね順調な進捗状況にある」が4項目であることを勘案し、おおむね順調な進捗状況にあると評価する。

### (2) 業務運営の改善その他の措置命令事項

特になし。